

福島県南相馬市「JA そうま 天のつぶブランド協議会」に支援金を助成

第2ステージ



福島県南相馬市「JA そうま 天のつぶブランド協議会」が取り組む、「そうま天のつぶブランド育成プロジェクト～そうまが極める、つぶの力～」の応援のため、日本フィランソロピー協会の協力のもと、支援金を助成しました。

2015年11月17日

農業

キリン株式会社（社長 磯崎功典）は、福島県南相馬市「JA そうま 天のつぶブランド協議会」（会長 濱田賢次）が取り組む、「そうま天のつぶブランド育成プロジェクト～そうまが極める、つぶの力～」への支援金として、総額 800 万円を公益社団法人 日本フィランソロピー協会（理事長 高橋陽子）の協力のもと 11 月 17 日（火）に助成しました。

東日本大震災から 4 年 8 カ月が経過し、JA そうま管内では、震災・原発事故以降、風評被害も加わり、今なお厳しい環境下での農業を続けています。そのような中、JA そうまでは、福島県や JA 全農と協力し、県オリジナル米「天のつぶ」の生産振興・販売拡大を計画し、多くの施策を講じてきました。今後は、さらに「『そうまの』天のつぶ」として、そのブランドコンセプトに基づき、味の魅力や風土、地域の食材との組み合わせなど“そうまならではの”おいしさを発信していくために「JA そうま 天のつぶブランド協議会」を設立し、「そうま天のつぶブランド育成プロジェクト～そうまが極める、つぶの力～」として、「天のつぶ」のブランド育成をけん引する活動を行います。今回の助成金は、本プロジェクトでの「天のつぶ」のブランド育成・新たな加工品づくり・PR活動などに活用され、そうま地域のイメージ向上を図るとともに、福島県や JA 全農と協力し、県オリジナル米「天のつぶ」の一層の生産振興・販売拡大を図っていきます。

